



12月の園だより

2023年11月30日

ひかり認定こども園 ゆづり保育園

クリスマスの音楽に煌びやかなイルミネーション。街を歩くと今年も師走がやって来たなど実感します。保護者の皆様も何かとせわしない毎日をお過ごしではないでしょうか。

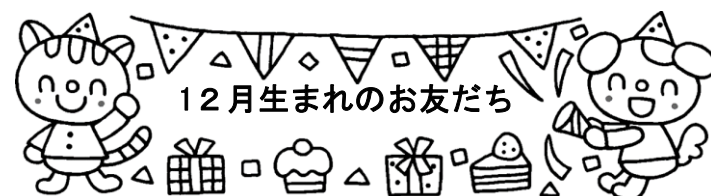
先日の作品展はいかがでしたか。作品を飾った翌日はいつもと違った雰囲気、子どもたちの嬉しそうな歓声が聞こえてきました。自分の作品を探して、お迎えに来てくださったお父様お母様に自慢げに見せる可愛い姿に、こちらまで心が温くなりました。作品展では、お子さんが小さな手で一生懸命取り組んだ作品を通して、成長を感じていただけたことを嬉しく思います。今月はいよいよクリスマス行事が開催されます。運動あそび会では保護者の方と一緒に身体を動かして楽しい時間を過ごしましたが、今回はお遊戯をご覧ください。ホールの舞台上で大勢の前で踊るのは囁かし緊張することと思いますが、子どもたちそれぞれが、とにかく楽しむことができるといいなと思います。

様々な病気が猛威を振るう季節ですので、体調を崩さないように気をつけながら元気に年末まで過ごしていきたいと思います。

12月の予定

- 6日(水) お誕生会
- 9日(土) クリスマスお祝い会
- 18日(月)19日(火) 身体測定
- 12月29日(金)~1月3日(水) 年末年始のため休園

日程変更の際は事前にお知らせいたします。



12月生まれのお友だち

お誕生日おめでとう！

感染症に関するお願い

これからの季節、風邪症状に加え、嘔吐・下痢が流行する傾向にあります。たくさんのお子さんや職員に一気に広がる恐れがありますので、嘔吐・下痢につきましても、登園はお控えいただきますようお願いいたします。

クラスより

0歳ひよこ組

歌が聴こえると「ハッ」とした表情をするひよこ組さん。おやつや給食での手遊び歌や朝の会の歌もしっかりと覚えてきたようで、上手に両手を動かしたり、「～よう♪(おはよう)」「ポーンポーン♪」と、声を出して歌ったりする姿が見られるようになりました。お部屋でも保育者が歌い出すと、集まって来る姿が可愛らしいです。音の鳴るおもちゃを持って来て歌に合わせて鳴らしたり、くるくると回ったりするお友だちもいます。また、お返事も上手になり、お名前を呼ぶと、手を上げて「はい！」とする姿にも成長を感じます。先に手を上げて名前を呼ばれるのを待っている姿も微笑ましいです。生活や遊びの中でやり取りも楽しみながら過ごすことができるように関わっていききたいと思います。



1歳うさぎ組

11月は制作や戸外活動等を多く行い、楽しく過ごしたうさぎ組さん。久しぶりに公園で遊んだ時は、カートから降りるとすぐに公園内を走り回ったり、木の実や虫など、興味のあるものを観察しに行っていました。また、落ち葉を集め「それー」と言いながら上に投げたり、椅子の上に様々な形の石を並べて見立て遊びをしたり、初めてボールを出した時には一生懸命ボールを追いかけて、手に取るととても嬉しそうにしていました。戸外活動から帰って来た後の手洗いで、自分で石鹸をつけようとしたり、「まくまく」と言って腕まくりをしようとしていました。今年もあと少しですが、子どもの“やってみよう”という気持ちを大切にしながら、今月も元気いっぱい楽しく過ごしたいと思います。



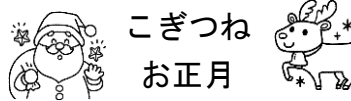
2歳りす組

寒くなってきましたが、「外で遊びたい！」という元気なりす組さん。戸外では「かくれんぼしよう！」と役割やルールのある遊びをみんなで行う姿や、自然の変化に対しての気づきを保育者に教えてくれることも増えてきました。室内では椅子に座って遊ぶパズルや指先遊びを好むようになってきました。それぞれが集中して行っている様子があります。どんどん新しい遊びにも自分の意志をはっきりと伝えることが増えてきて、甘えたい気持ちと自分でやりたい気持ちとで葛藤している姿も見られます。今月は幼稚園行事への参加もあり、少しずつ幼稚園に向けての準備が始まりますね。一人ひとりに寄り添い、丁寧に関わっていききたいと思います。

*りす組は幼稚園の進学に向けて、12月も親子で幼稚園行事にご参加いただく日がございます。

12月の歌

ヤッター！サンタがやってくる



こぎつね
お正月



クリスマスのおはなし



毎年12月はクリスマスのお話を載せています。クリスマスのこの時期、街はイルミネーションに包まれ、大きなクリスマスツリーにたくさんのプレゼント、とてもきらびやかで心も弾みますね。では本当のクリスマスとはどんなものなのでしょう…。

クリスマスはもともと「キリストの礼拝」という意味で、12月25日にイエス・キリストのお誕生のお祝いを毎年行われるようになりました。聖書の中ではキリストのお誕生の場面がこんなふうにかかれてあります。

その地方で羊飼いたちが野宿をしながら、夜通し羊の群れの番をしていた。すると、主の天使が近づき、主の栄光が周りを照らしたので、彼らは非常に恐れた。天使は言った。「恐れるな。わたしは、民全体に与えられる大きな喜びを告げる。今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。あなたがたは、布にくるまって飼葉桶の中に寝ている乳飲み子を見つけるであろう。これがあなたがたへのしるしである。」すると、突然、この天使に天の大軍が加わり、神を賛美して言った。「いと高きところには栄光、神にあれ、地には平和、御心に敵う人にあれ。」天使たちが離れて天に去ったとき、羊飼いたちは、「さあ、ベツレヘムへ行こう。主が知らせてくださったその出来事を見ようではないか。」と話し合った。そして急いで行って、マリアとヨセフ、また飼葉桶に寝かせてある乳飲み子を探し当てた。その光景を見て、羊飼いたちは、この幼子について天使が話してくれたことを人々に知らせた。聞いた者は皆、羊飼いたちの話をも不思議に思った。しかし、マリアにはこれらの出来事をすべて心に納めて、思い巡らしていた。羊飼いたちは、見聞きしたことがすべて天使の話したとおりだったので、神をあがめ、賛美しながら帰って行った。八日たって割礼の日を迎えたとき、幼子はイエスと名付けられた。これは胎内に宿る前に天使から示された名である。

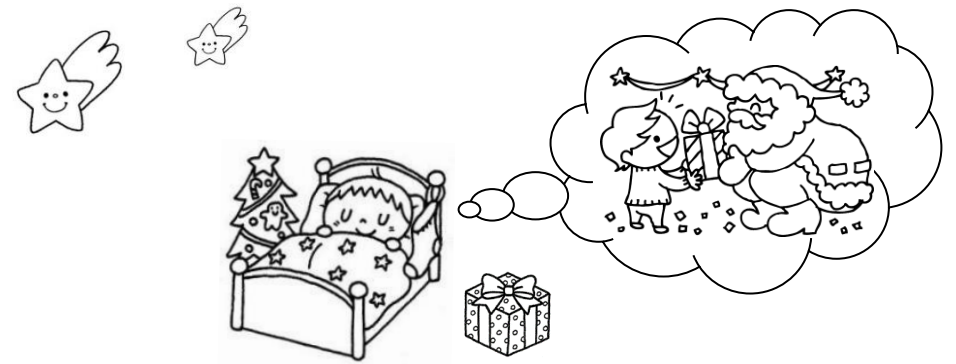
ルカによる福音書2章8節～21節 新共同訳版



布団もなく、ワラを敷いた飼葉桶の中に布に包まれて眠るあかちゃん。この世にこんなに弱く貧しいものはありません。それは、どんな苦しみの中にいる人をも救おうとして、神様ご自身が身を低くして生まれてくださったのです。高貴な所で生まれた方にはなかなか近づくことができませんが、貧しく生まれた方ならば、誰もが遠慮なく近寄っていかれます。そんな神様の御心を象徴している出来事でした。



ひかり認定こども園はキリスト教精神に基づき設立された園ですので、クリスマスは楽しい会でありながらも、本当の意味に触れるような温かい会にしたいと考え、行っております。毎年、ひかり幼稚園のクリスマス祝会では、全園児で聖劇を行っています。ゆづり保育園では、ひよこ組は星。うさぎ組は羊。りす組は天使になってお遊戯をします。今年度は4年ぶりのさくらホールでの開催となりました。保護者の皆様に観ていただけることが、子どもたちには何よりの喜びだと思います。当日はそんな子どもたちを温かく見守り、楽しんでいただきたいと思います。



年末年始のお知らせ

年内は12月28日(木)で保育終了となります。
新年の保育は1月4日(木)からです。
上記以外にもお休みを予定されている方は
担任までお知らせいただくと助かります。



本年も園へのご理解ご協力をありがとうございました。
ご家族皆様健康で楽しいお休みをお過ごしいただき、良いお年をお迎えください。
また、お休みの間もお子さんの生活リズムを崩さぬように
ご配慮いただきますようお願いいたします。
新年も元気で登園される姿を楽しみにしております。
来年もどうぞよろしくお願いたします。